

第2回 みんなで考える家庭ごみ減量会議～琴浦自分ごと化会議～ アンケート結果

1. 会議開催日時

令和3年10月16日（土）13：30～16：30

2. 回収状況

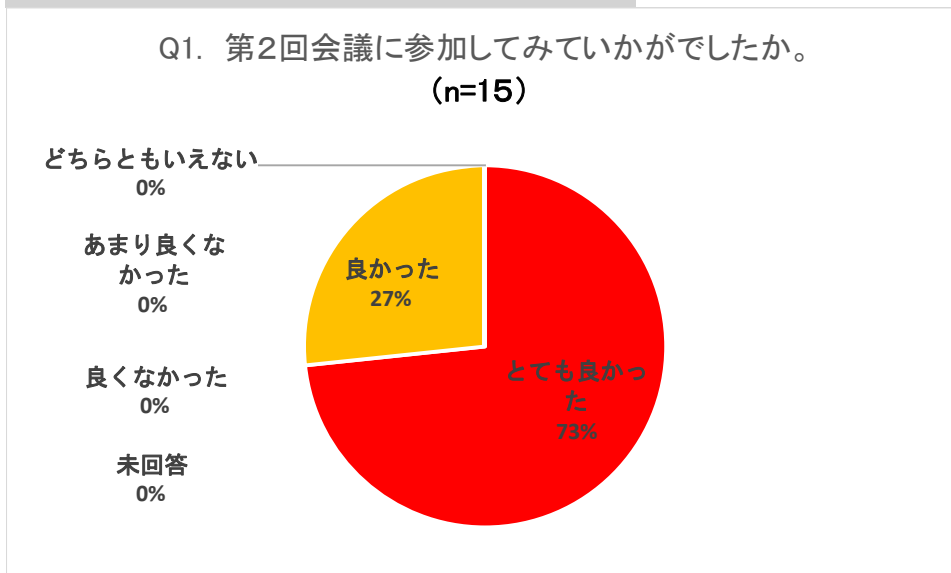
○会議出席者数：15名

○アンケート回収数：15部

⇒回収率：100%

3. アンケート集計結果

Q1 第2回会議に参加してみていかがでしたか。



Q2 ナビゲーターの話題提供に対する感想等をご記入ください。（自由記載）

- 議論の幅を自分の想像以上に広げることができた。自分にはない視点をたくさん知れてとても勉強になった。
- 知らなかった事を知る事は、素晴らしい。MEGURU STATIONを知った事は、私にとってとても大きなことだった。
- MEGURU STATIONは、徒歩圏内に全然人が住んでいない地域。雨・雪が多い地域では、どのような運用をされるのか気になった。（我が家がそのような場所のため）
- 色々な気づきをいただける内容で良かった。MEGURU STATIONは、実現につながれば素晴らしい取組だと思う。
- 琴浦町でも実践して欲しい事例だった。
- 非常に楽しかった。
- コミュニティーで取り組むには情熱を持って関わってくれるリーダーが必要だと思う。

Q3 次回以降に向けての要望や今日の感想など、ご自由に記入してください。(自由記載)

- 鳥取中部ふるさと広域連合の施設視察は、普段見れない所を見学できて良かった。
- 情報を発信するにしても、個人の意識を変えていく内容の発信が必要ではないか。
- 久しぶりに色々な方と議論を交わして、様々な意見・観点を知ることができて、とても楽しかった。今まであまりゴミに対して興味を向けていなかったのも、これを機会に自分も行動していきたい。
- ゴミ減量はマイナスのエネルギーを使うイメージだったが、メタン君（コミュニティバイオガス装置）の使用で、画期的な取組ができるのではないかとワクワクしながら夢（妄想？）をふくらませていた。
- 皆さんの意識の高さに驚いたとともに、自分の無知を思い知らされた。勉強させてもらえるチャンス을もらいありがたい。がんばれるかな？
- 家庭ごみの組成調査について、地域によって組成が違うのはなぜなのか、気になった。同じ町で、生活スタイルもあまり変わらないのでは？
特に布、繊維等。事業系の廃棄物が混入していたのではないかなと思う。
- 上勝町に行ってみたい、話が聞きたい
- いろんな提案が出たうち、行政としてこれはできる！とかこれはできない！とか、これはこうだったらできる！など具体的に提示してもらえれば、私たちも次の策を考えやすいと思う。
- ベランダ用生ごみ処理ボックスは堆肥処分方法を少しずつ考えていけば広まっていく様な気がする。
- 当初午前中の（施設）見学の感想を会議の中で言うように言われていものの、実際にはそうした発表の時間はなかった。しかし、全体討議の中で見学の感想がいくつか出ていたので、問題はなかったと思う。
- 事前に作っていただいた資料がとても分かりやすかった！ありがたい。事前に読んできてとのことだったので、会議の中で説明は不要かなと思う。
- 当日会話する議題を事前に知りたい。
- 紙の次第は不要だと思う。
- （コーディネーターに対して）テーマの選定が良かった。上手くリードしてくれた。
- （コーディネーターに対して）さすがプロ！でスムーズに進行されていたが、少し説明が長いかな？と思う場面も若干あった。また、一人ひとりが発表する場面では、一人だいたい何分というように目安を言ってもらえたらよかったと思う。